



新規採用者研修を終えて



庶務係長 芳賀 啓太

今年度、当院では事務部では2名、看護部では10名のフレッシュで笑顔が素敵な新人職員を迎えることができました。

はじめに採用時オリエンテーションが4月2日から4月5日まで行われ、国立病院機構の制度や働く上で求められる知識や心構えといった内容を講座形式で受けっていました。皆さん長時間にわたる講義を真剣に聴き、休憩の時間では新人同士で楽しく会話をするなどして交流を深めておりました。

また4月18日は看護部で実技研修が行われ、新人看護士にプリセプターがマンツーマンで採血、点滴、筋肉注射などの指示確認から準備、実施、後片付け、針刺し防止や廃棄物の分別方法を看護基準に準じて実施しました。研修者は緊張しながらも一生懸命取り組んでおりました。

研修を通じて、新人職員から「病院の組織、仕組みについてよくわかった。その中で早く馴染めるように仕事を覚えたい。」との声を聞きました。

今後、職種を問わず実際の業務やOJTで継続した指導を行い、新人職員の成長をサポートできるよう病院全体で取り組んでいきたいと思います。



基本理念

私たちは
すべての患者さまとご家族に
信頼され満足していただける
確かな医療と生活支援を
めざしております

基本方針

- 一 病院組織の運営と地域における役割を果たします
- 二 患者さまの権利と安全の確保に努めます
- 三 療養環境と患者サービスに努めます
- 四 診療の質の確保に努めます
- 五 看護の適切な提供をいたします
- 六 病院運営管理の合理化に努めます

目次 :

新規採用者研修を終えて	1
庶務係長 芳賀 啓太	
着任挨拶	2
事務部長 後藤 慶一	
自己紹介	2
副看護部長 長洞千鶴子	
職員親交会の観桜会・歓迎会を開催	3
経理係 成田遼太郎	
地域医療連携室より	4
外来担当医表	4
病院案内	4
編集後記	4



着任挨拶

事務部長 後藤 慶一



平成30年4月1日付けで事務部長として赴任しました後藤慶一といいます。

八戸病院に赴任して1ヶ月が過ぎようとしていますが、出勤初日に待ち受けていたのが、会計検査院実地調査が6月に来ますという通知でした。自分自身なぜか、かなりの確率で新任先1年内で何れかの監査を受けて来ましたが、また、恵まれた？運勢に呆れた実感がありました。

赴任は、北海道苫小牧港から7時間のフェリーで到着しました。到着間もなく思ったのは、八戸市内ではNAVIがなければ目的地にも行けず、自宅アパートにも戻って来れないということでした。病院職員に聞くと特に八戸市内は複雑な道路事情だと言うことですが一方通行が多く、道幅が狭いうえに曲線道路が多く、運転に慣れる前に車がボコボコになります。

何はともあれ、住めば都となることを期待しているところです。

その一つに4月中旬に咲きはじめた「桜」を院長先生と当院屋上から眺めましたが、気持ちを一新してくれるほど綺麗で、空気も澄み切っていました。

当院の抱えている医師不足の問題を少しでも解消するため、皆様にご協力いただきながら、業務に励みたいと思いますのでよろしくお願ひします。

自己紹介

副看護部長 長洞千鶴子



八戸病院の皆さんはじめまして。ナガホラと申します。私は、旧）国立仙台病院に就職し、その後福島病院、盛岡病院、そして再び仙台医療センターを経て八戸病院に異動で参りました。出身は岩手県遠野市です。柳田國男の遠野物語で「民話のふるさと」として少し知名度は高いと思っていますが、皆さんご存知でしょうか。物語を読んで遠野を訪れていただくと、幻想的で怪奇的に感じる地であると思っています。実は私は、出身地でありながら柳田國男の物語は読んだことはありません（難しいです）。つい最近、先日亡くなつた「井上ひさし」が書いた「新釀遠野物語」を読み改めて故郷の神秘を感じました。

私は趣味と言えるかどうか疑問ですが低山登りを一時していました。しばらく何もしていないので、現在の体力にはまったく自信がありません。健康維持増進のために、また低山登りを始めようかと思っています。どこか良いところがあつたら紹介ください。

最初に八戸病院を訪れた時に、病院のピンクの建物に愛らしさを感じました。皆さんと共に、建物を含めたすべてが地域住民から愛される病院となるよう微力ながら頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

職員親交会の観桜会・歓迎会を開催

経理係 成田 遼太郎

4月23日（月）、八戸パークホテルにて職員親交会主催による「観桜会・歓迎会」が盛大に開催されました。

はじめに、藪藤院長より「職員一同、力を合わせてよりよい医療が提供できる素晴らしい病院にしていきましょう。」とご挨拶がありました。

続いて、川上診療部長より乾杯のご発声をいただいた後、新たに会員となられた職員のご挨拶がありました。今年も看護師をはじめ多くのスタッフが新しく仲間入りしました。

その後は、美食に舌鼓をうち談笑。お酒も入り皆いい顔になってきたところで薬剤師の志賀さんによる手話コーラスの余興です。Mr.Children の「HANABI」を手話で披露してくださいました。また八戸パークホテルの食事券を懸けたじゃんけん大会も行われ、じゃんけん一つ一つの緊張感に会場が大いに盛り上がりました。

最後は、金澤薬剤科長の一本締めでお開きとなりました。

今年は天候にも恵まれ、満開の桜と笑顔が咲き誇ったすばらしい観桜会となりました。



=地域医療連携室より=

春は、出会いと別れの季節で特に青森ではお花見シーズン真っ只中です。

一方で、花粉症の人には内外問わず辛い季節となります。花粉症はアレルギー反応の一種ですが、花粉に接し続けることで身体に抗体が形成され、誰でも発症してしまいます。つまり、今は大丈夫と思っている人でも、いつのまにか花粉症予備軍になっている場合も・・・

花粉症デビューを防ぐために、外出時のマスクの着用、室内のこまめな掃除を心がけましょう。

診療援助日程 6月

青森県立保健大学 リウマチ科
渡部一郎教授 6月5日(火)、12日(火)、19日(火)、
26日(火)
東北大学 リハビリテーション科
上月正博教授 6月22日(金)
東北大学 呼吸器外来
山谷睦雄教授 6月12日(火)
山形県立保健医療大学
平山和美教授 6月20日(水)

診療時間、日程等が変更になる場合があります。また次回以降については、地域医療連携室またはホームページにてご確認願います。

地域医療連携室 0178-45-3421
医事課 0178-45-6111(内線)4301・4311

外 来 担 当 医 表

5月29日現在

診療科	月	火	水	木	金
内 科		関田 陽子(月3回) 渡部 一郎(月1回)	蘭藤 順 (午前／予約)	関根 耕作(午前)	安ヶ平 みどり(午前)
神経内科	三須 建郎 (午前／予約)				
小児科		神田 進(午前)		神田 進 (午前・午後／予約)	
呼吸器外来					安ヶ平 みどり(午前)
リウマチ外来		リウマチ外来は下記診療援助日程のとおり。			

午前診療受付時間 8:30～11:00 午後診療受付時間 13:00～15:30 小児科外来 8:30～11:30
・ただし急患については受付いたします。・担当医師については変更されることがありますので電話にてご確認下さい。

病院案内図



|編|集|後|記|

今年の春は例年になく暑くなったり、寒くなったりしてて体調管理が大変です。4月に入職した方々も職場に慣れてきたころですが、健康管理には気をつけて。